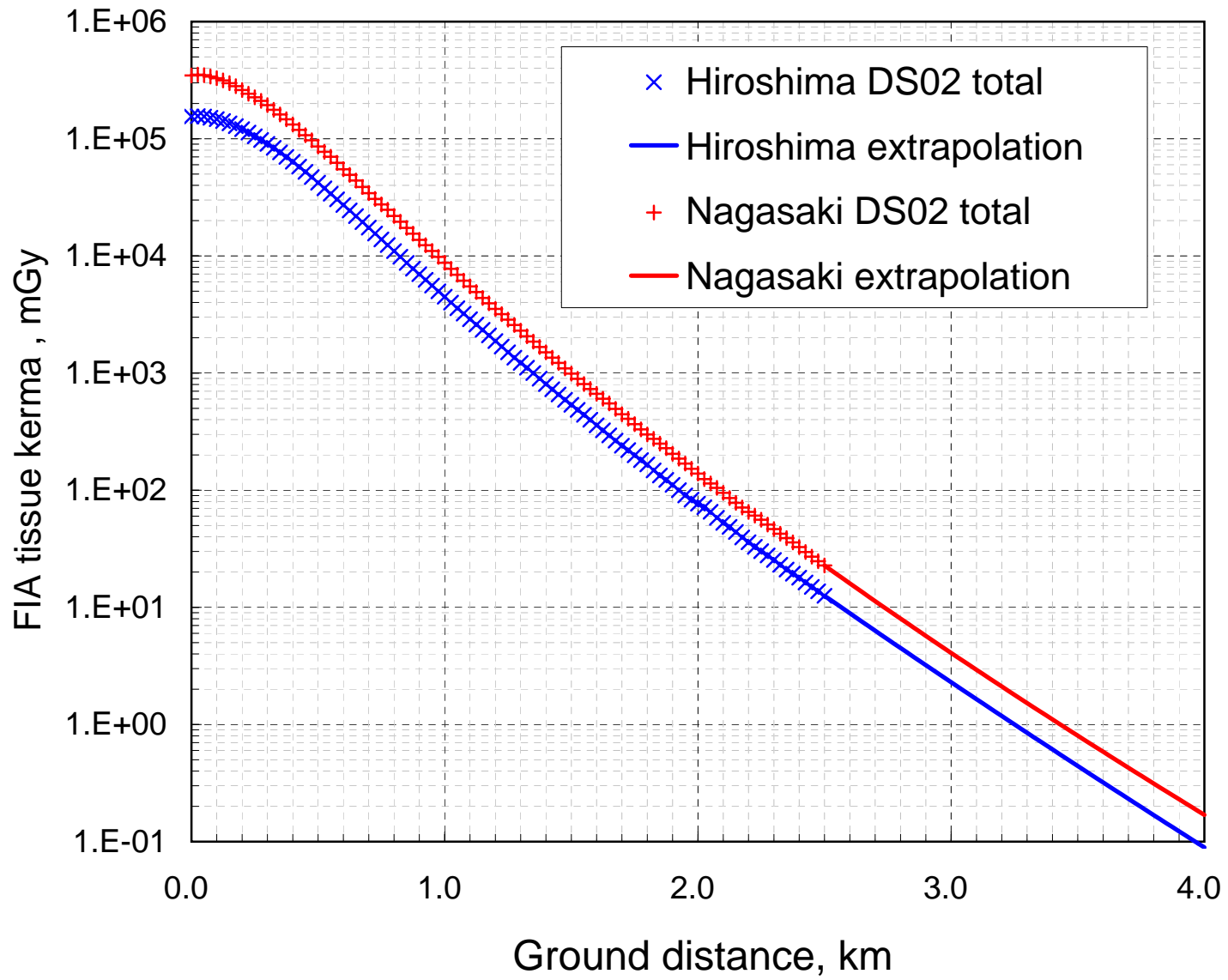


## DS02地上 1 m放射線線量の外挿

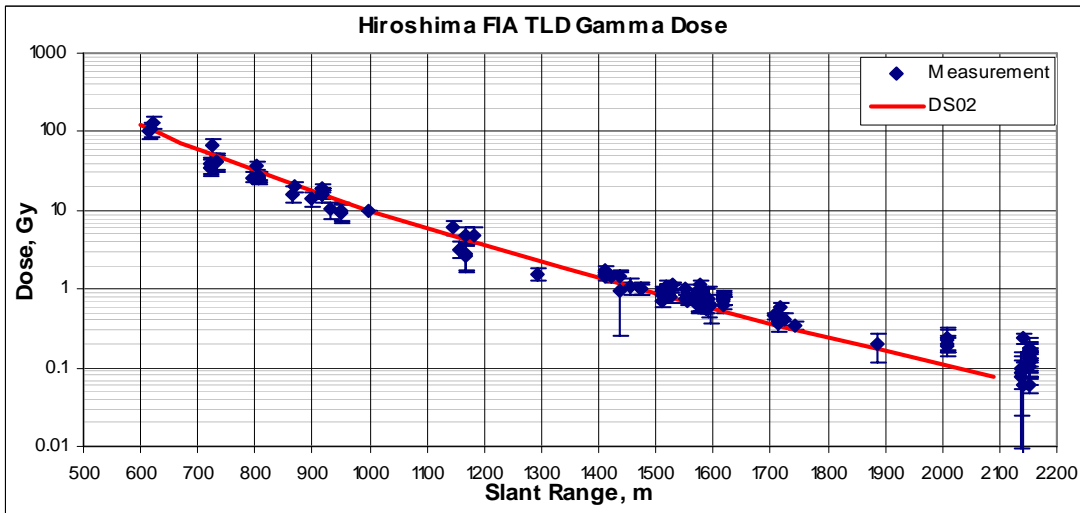
- ◆DS02で計算されている放射線量は爆心距離2.5kmまでであるが、現在実施されている原爆症認定基準の見直し作業では、3-4kmで被爆した人々についても議論が行われている。
- ◆2.5kmまでのDS02計算結果を4kmまで外挿してみた。
- ◆外挿手順は順当と思っているが、「内挿」に比べ「外挿」する場合はその信頼性に注意する必要がある。(推定値に系統的エラーがあれば外挿にともなってエラーが拡大する。)
- ◆資料として、ガンマ線被曝によるタイルなどのTL(熱蛍光)測定データとDS02計算値を比較した図を添付しておく。
- ◆広島TLデータの遠距離では、M/C値が大きくなる傾向が認められている。その理由については、BG値差し引きの問題(遠距離では自然放射線によるTL値が半分以上になる)などが指摘されているが、まだはっきりしたものではない。長崎TLデータではそのような傾向は認められて



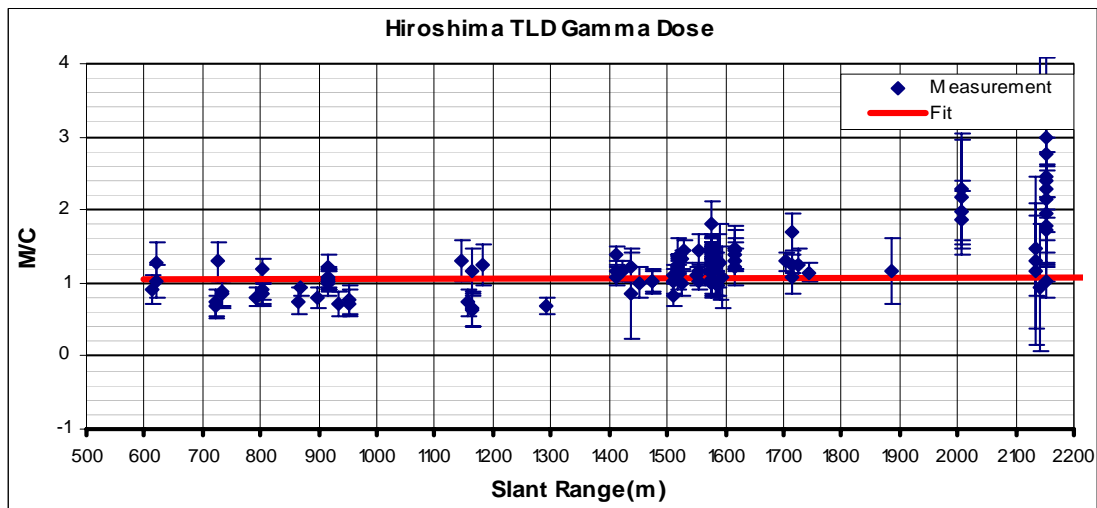
# DS02 Final Report Chapter 12-D

<http://www.rerf.or.jp/shared/ds02/pdf/chapter12d/cha12d-p864-891.pdf>

## ◆ガンマ線によるタイル等のTL測定値とDS02ガンマ線計算値との比較: 広島



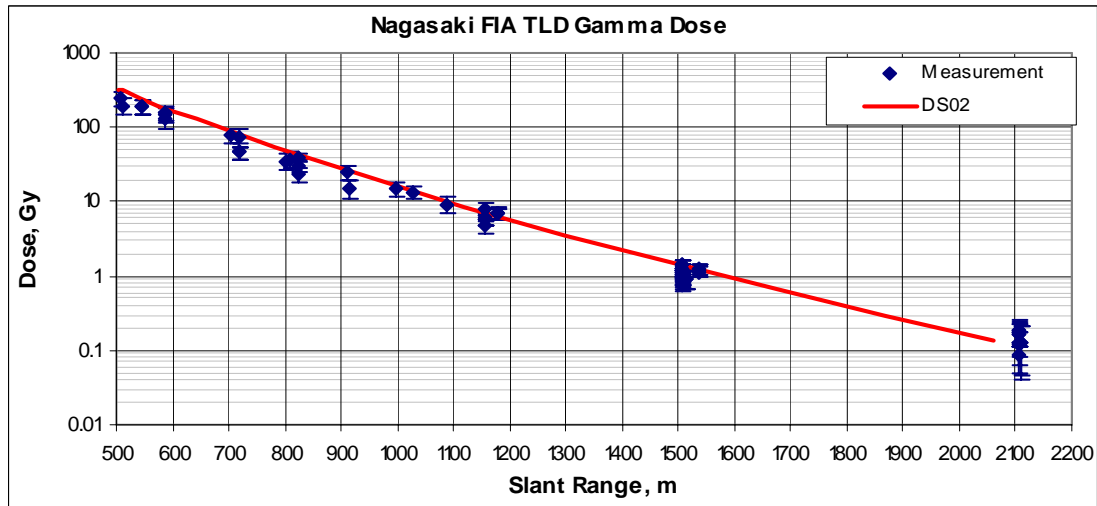
## ◆TL測定値とDS02計算値との比(M/C)



# DS02 Final Report Chapter 12-D

<http://www.rerf.or.jp/shared/ds02/pdf/chapter12d/cha12d-p892-920.pdf>

## ◆ガンマ線によるタイル等のTL測定値とDS02ガンマ線計算値との比較:長崎



## ◆TL測定値とDS02計算値との比(M/C)

